

→ 中四国ブロック

ブロック活動報告

REPORTER 廣戸優尊 (はなまるキッズのしち代表)

「はなまるキッズこうち」スポ・レク活動教室 熱気球イベントに参加者も大興奮



青空の下での熱気球係留飛行

6月15日(日)、高知県立障害者スポーツセンターのグラウンドや体育館にて熱気球係留飛行や気球のドームの中に入って楽しむイベントを行いました。

今回は高知県立障害者スポーツセンター(県社協)、高知県、たかねざわバルーンクラブ(栃木)のご協力のもと、県内の障がい児に関わる職種や学生ボランティアなど約50名、参加家族30家族、総勢150名程度が参加となりました。予算としては、高知市のまちづくりファンド事業や県社協さんの予算、寄付などにより実施いたしました。

熱気球係留は、熱気球を地上にロープで固定し、一定の範囲内で安全に上下飛行を繰り返す体験搭乗のことです。風に流される「フリーフライト」とは異なり、安全性が高く、手軽に熱気球からの景色を楽しめるため、イベント会場などで広く行われています。地上30～

50mほどの高さから景色を眺めることができ、初めての方や子ども連れでも安心して参加できます。

開催が6月という事で、ちょうど梅雨入りを迎えてしまい前日も大雨でしたが、当日は奇跡的に1日だけ天気が回復し、飛ばすことができました。逆に快晴になり過ぎて気流が巻き起こって中断する時間帯もあり、残念ながら乗れなかった方も出てしまい、自然相手のイベントの難しさを感じました。

それでも、初めて目の前で気球が飛ぶ迫力にお子さん、ご家族も喜んで興奮されていました。そして、支援者も一緒になってみんなで楽しめるイベントとなりました。

「はなまるキッズこうち」では、非日常の体験を通じて、発達の可能性を伸ばすことや、その可能性に気づいてもらいたい、自信を持って楽しみながら生活をしてもらいたいと思い、コミュニティを作っております。ご興味ある方はお気軽にご連絡ください。応援の程、宜しくお願いいたします。



味ある方はお気軽にご連絡ください。応援の程、宜しくお願いいたします。

体育館では気球ドーム体験を実施

→ 九州ブロック

ブロック活動報告

REPORTER 古屋貴啓 (福岡市立障がい者スポーツセンター)

定期的なパラスポーツ体験会の開催 福岡市立障がい者スポーツセンターが取り組み

福岡市立障がい者スポーツセンターでは、パラスポーツ普及の役割があるスポーツセンターとして、どなたでも参加できるパラスポーツ体験



レクリエーション

会を毎年2回実施していました。令和6年度に開催したプロスポーツチームと共催のパラスポーツ体験会では、「また開催してほしい」「スポーツセンターでも頻繁にパラスポーツイベントをしてほしい」などのお声をいただきました。その好評を受け、令和7年度は10回の開催に増やし、幅広いジャンルのパラスポーツを実施することで多くの方に来館していただいています。

3時間程度の時間で種目を絞って開催するパターンと、終日館内全ての部屋で何らかのパラスポーツが体験できる2つのパターンで開催しています。

障がい児・者だけでなく、パラスポーツ指導者資格認定校の学生や一般



カヌー体験

企業職場対抗のボッチャ大会を実施するなど、健常者のパラスポーツ参加にも力を入れています。

参加者からのアンケートでは、好評な意見の中に「もっとこういうことをやってほしい」という要望も多くみられました。今後も参加者の声を聴きながら、パラスポーツ体験会を開催していくと共に、パラスポーツセンターとして、体験会に参加して興味を持っていた方々がスポーツを継続できる環境作りに努めていきます。



車いすバスケットボール

2025年度の予定

No.	日時	内容(予定)
1	5月5日(月)	ボッチャ・ゴールボール・フライングディスク・パラバドミントン・車いすバスケットボール(ツインバスケット)・卓球パレー・からだ測定
2	5月31日(土)	車いすソフトボール
3	6月29日(日)	ボッチャ・競技用車いす体験・ダンス・ストラックアウト・ふうせんパレー
4	8月5日(火)	パラカヌー体験・サーキット運動・絵画、工作
5	8月6日(水)	サーキット運動・絵画、工作
6	9月23日(火)	ふうせんパレー体験会、レク大会
7	11月2日(日)	職場対抗ボッチャ大会
8	12月24日(水)	冬休みイベント
9	1月12日(月)	車いすラグビー・ボッチャ・卓球パレー
10	2月11日(水)	学生対抗ボッチャ大会